

令和2年3月2日

保護者各位

学校法人萌丘学園
理事長 佐々木重信

新型コロナウイルスに伴う園の対応について

皆様もご存じのとおり、感染と拡大の防止に努めるため3月3日から市内小学校等が休校となります。我が子にかかってほしくないと願いつつ、小学校が休みで仕事に行けるのかなど、生活の不安や戸惑いを感じながらも、子どもの前では親としてしっかりしないといけないと奮闘されている心中お察しいたします。園の受け入れ体制を気にしていることと思いますので、今日までにかけて、国からの通達、市からの要請などにおいて協議をして決定しましたことをお知らせいたします。

記

幼稚園・保育所においては、低年齢である等の理由から、一律での休園とはせず、市町村と協議の上、感染と拡大の防止のための対応をとるように通達されているところです。そのため国の定める新型コロナウイルスの感染症対策の基本方針と感染症対策のガイドラインに基づいて園の受け入れ態勢を決めさせていただきました。

また、今回のケースは刻々と状況が変わるため、市町村からの要請も翌日には変わっていることが十分におこりえます。そのため、常に現時点での対応とご理解いただき、皆様も柔軟に対応できるように準備と協力をお願いします。また、変更等があった場合にはお知らせいたします。

● 基本方針

子ども達の感染と拡大の防止に努めつつ、経済活動（保護者の仕事）への影響を抑える。

そのため、極力お子さんを家で見られる（外部との接触をさける）ように保護者や親せき含め工夫していただき、都合のつかない日には園でお預かりし、仕事に行ってもらうことを基本とします。

園は基本的に開園（開園時間も同様）して子どもの受け入れ場所をつくる考えですが、子どものことが第一ですので、休みのご協力やお迎えの連絡等が今まで以上に密になるとお考え下さい。特に熱やひどい咳、つづく下痢などの症状には、厳しく見ざるを得ないこととなりますので、ご理解ください。子どものためとはいえ毎日仕事を休むわけにはいかないでしょうし、上手に園を利用していただき、子どもの感染と拡大防止をしていきましょう。

● 変更点（3月3日から3月末まで実施）

1. 仕事が休み、産休・育休中などの場合には、家庭保育にご協力ください。
2. 3月19日までは自由登園とし、翌日から春休みとなります。
3. バスの送迎や園外保育のバス利用がなくなります。期間中バスの利用自体を制限します。
4. 37.0℃以上の体温がある場合やひどい咳・続く下痢などの症状がある場合にはお預かりできません。
5. 風邪薬などの服薬中はお子さんをお預かりできません。（花粉アレルギー等一部を除く）
6. 家を出る際に検温し、連絡ノートに体温を記載してください。記載のない場合には預かれません。
7. 毎日持って帰り、持ってくる荷物が増えます。（歯ブラシやコップなど）
8. 年少・年中児は19日にアルバム等などすべての荷物を持ち帰りますので、19日以降に取りに来てください。

※ 園の職員も子育て世代であり、皆様と同じように休校等の影響は免れません。我々もできる限り努力いたしますが、保護者の皆様にも協力していただきながら、この急場を一緒に乗り切りたいと考えております。よろしく願いいたします。

※ 卒園式に関しては、子ども達にとって大切な時間でもあるので、通常通り開催したい考えですが、式や謝恩会をコンパクトにしたり、参加者をしぼったりなどの対応が必要になる場合もありますのでお伝えしておきます。